

複数回献血協力者確保事業事例

【事例7】

- 実施センター名 : 東京都赤十字血液センター
- 実施名称 : 「サンクスドナーAED」(献血携帯メールクラブ会員限定「医学講演、赤十字救急法講習会」)
- 実施日時(期間) : 平成19年11月4日(日)午後
平成19年11月17日(土)午後
平成20年3月15日(土)午後
- 実施場所 : 平成19年11月4日(日)武蔵野赤十字病院山崎記念講堂
平成19年11月17日(土)日本赤十字社辰巳ビル
平成20年3月15日(土)日本赤十字社辰巳ビル
- 協力団体 : 日本医科大多摩永山病院救命救急センター(講師派遣)
- 実施目的 : 複数回献血者確保事業の一環として、献血携帯メールクラブ会員向けに、日頃の献血協力に対する感謝の意を込めて実施。会員限定講習会という特別イベントを行い、今後も積極的な複数回献血の協力が得られるようにする。
- 実施内容 : 救命救急担当医の講演により、輸血の大切さや必要性を理解していただいたうえで、心配蘇生法やAED)「自動体外式除細動器」を使用した講習を実施した。
- 実施評価 : 3回の開催案内に対し、応募定員の252名の約5倍の申込があった。協力的な献血者の中には、このような講習会参加の希望が高いことが分かった。献血後の血液の使われ方や大切さがよく分かったと好評であった。
- 実施結果 : 参加者:273人



〈11/4 武蔵野赤十字病院山崎記念講堂〉



〈11/17 日本赤十字社辰巳ビル〉

【事例8】

実施センター名 : 兵庫県赤十字血液センター

実施名称 : 兵庫県栄養士会との連携による献血希望者への栄養相談

実施日時(期間) : (1)平成19年11月6日(月)～平成20年3月31日(月)
 受付時間14時～16時30分
 (2)移動献血会場は3月7日、14日、25日の10時～15時

実施場所 : (1)ミント神戸15献血ルーム
 (2)移動献血会場3カ所(加古川市役所・上郡町・新宮町)

協力団体 : 兵庫県栄養士会・兵庫県・県内市町

実施目的 : 兵庫県栄養士会「栄養ケアステーション構想」との連携により、献血者及び比重不足等の献血不適者を対象とした栄養相談を行うことによって、献血者をはじめとする兵庫県民の健康増進に寄与するとともに複数回献血協力者の確保を目的とした。

実施内容 : 血液センターが相談場所を準備し、県栄養士会が派遣した管理栄養士による献血来場者との対面式の栄養相談を行った。主に献血不適者を対象に「なるほど!献血」冊子などを活用し、食生活の改善を中心とした栄養相談(指導)とした。周知方法は血液センターホームページや献血ルーム受付での案内にてチラシを配布した。

実施評価 : (1)今回は期間が短く、複数回献血につながるかどうかまでの分析はできなかったが、この取り組みを通じて食生活の栄養バランスの大切さを理解してもらうとともに、若年層を中心にまだ献血したことのない方への献血動機づけに繋がるものと思料される。
 (2)県栄養士会との連携によるPR効果は大きく、新聞社2社(朝日・神戸)、NHKラジオ(『ラジオタ刊』)、サンTV(『週刊ひょうご夢情報』)で取り上げられ、冬季血液の確保の一助となった。

実施結果 : 総実施回数:21回 参加者:総数 72人
 一人あたりの相談時間は5～30分程度であり、平均は12～13分。

	10代	20代	30代	40代	50以上	不明	計
相談者数計	0	23	16	11	18	4	72
(内男性)	(0)	(4)	(5)	(4)	(7)		(20)